

つくば市記者会 御中

発信日：令和元年（2019年）12月20日（金）

発信元：つくば市教育局教育指導課

取材依頼 周知依頼 募集告知 その他

一般財団法人日本AED財団より AED功労賞最優秀賞を受賞



つくば市教育委員会は、12月13日、一般財団法人日本AED財団より「AED功労賞最優秀賞」の表彰を受けました。

同財団は、心臓突然死を減らすために、AEDを使った救命の仕組み作り、仕掛け作りに取り組んでおり、AED功労賞は、AED普及のためのモデルとなる取組を行っている個人、団体やAEDを活用して救命にかかわった方を表彰するものです。

今年度は、全国から25件の応募があり、うち**最優秀賞1件（本案件）**、優秀賞2件が選出されました。

案件名及び内容

「胸骨圧迫」や「AEDの使い方」に関する教育の教育課程への位置づけ

令和元年度の当市の教育課程（市独自の「つくばスタイル科」「健康・安全・防災」単元）に「胸骨圧迫」や「AEDの使い方」を位置づけた。

【対象及び時数】5～7年生いずれかで4時間／8・9年生どちらかで4時間

市教育委員会によるAED普及の取組例

- ◇教職員に対する「こどもPUSHコース」研修の実施
→ 筑波記念病院の立川法正医師（茨城PUSH代表）を中心としたチームとの連携
- ◇第2回日本AED財団School部会フォーラムの開催
（2019年2月16日 つくば市立竹園西小学校）
→ 5年生児童を対象とした救命教育の公開授業の実施
（担任と養護教諭によるティームティーチングでの実践）



表彰式の様子
(12/13 世界貿易センタービル 港区)

（参考）

- ・「AED功労賞」の詳細は、一般財団法人日本AED財団のホームページを参照ください。
- ・「茨城PUSH」は、「PUSHプロジェクト」（心肺蘇生の中最も重要な胸骨圧迫とAEDの使い方を多くの方に学んでもらうことで、突然倒れた方の救命率向上を目指す取組）の茨城県地域コア団体です。